



カメラと写真映像の ワールドプレミアショー シーピープラス 2018 開催のお知らせ

一般社団法人 カメラ映像機器工業会（CIPA）〔代表理事会長：牛田一雄 所在地：東京都港区芝浦3-8-10 MA芝浦ビル〕は、2018年3月1日（木）～4日（日）に総合的カメラ映像ショー、CP+（シーピープラス）2018をパシフィコ横浜および大さん橋ホールにて開催いたします。

CP+は国際都市・横浜に開催地を移して9年目、“日本カメラショー”時代から数えて50年を超える歴史を持つ、世界をリードする総合的カメラ映像ショーです。前回は66,000人を超える動員を記録、23種のワールドプレミア（世界初発表製品）がここ日本から世界に向けて発表されました。

新製品展示はもちろんのこと、今回は主に若い女性をターゲットにした新企画「Photo Weekend」や、大さん橋ホールで開催するコミュニティスペース「PHOTO HARBOUR」、その他さまざまな新企画で、ファミリーからプロの写真家まで、これまで以上に多くのみなさまに、フォトイメージングの楽しさ・素晴らしさをご体感いただく4日間となります。

5つのトピックス

■ 新企画！ Photo Weekend（フォト・ウィークエンド）

主に若い女性をターゲットにした土日限定の新企画「Photo Weekend」を初開催。ヨシダナギさんをはじめとする人気写真家やゲストを迎えたステージ、特別展示、ワークショップ、ビギナー向け講座など、さまざまな角度で自分らしいフォトライフを応援します。

■ たいせつな写真を残そう！「CP+写真館 Fly High! By 安田菜津紀」

今回はTVなどでも大活躍のフォトジャーナリスト安田菜津紀さんをお迎えして、ジャンプをテーマにした写真館企画を実施。たいせつな人と一緒にあなたのたいせつな写真を残してみませんか？

■ パリをテーマにした企画がもりだくさん！

CP+にとって縁の深い「パリ」をテーマに、東大教授・今橋映子氏の「パリ写真の楽しみ方」セミナーをはじめ、カメラ博物館による「フランスカメラとレトロかわいいカメラ」展示、連携イベント「フォト・ヨコハマ」の企画として近隣のインターコンチネンタルホテルではマグナムフォトプロデュースの「マグナムが観たモノクロームのパリ」特別展示を行います。

■ 新しい写真集フェア「PhotobookJP」を開催！

CP+が大さん橋ホールで実施するフォトカルチャーを体感・発信するコミュニティスペース「PHOTO HARBOUR」。今回は新しいアジア最大級の写真集フェア「Photobook JP」を開催！国内外の出版社やディストリビューターが集まります。

■ 新進写真家をサポートするZOOMS JAPAN 受賞者発表！

CP+がパリの同種イベントと連携し、新進写真家の海外進出を応援するフォトアワード「ZOOMS JAPAN」の受賞者を発表。CP+会場内では展示とギャラリートークを実施。受賞者2人は来年11月のパリツアーにご招待します。



開催概要

CP+（シーピープラス）2018

■ 開催日程： 2018年3月1日（木）～4日（日）

3月1日（木）	12：00～18：00（※10:00～12:00 プレスタイム）
3月2日（金）・3日（土）	10：00～18：00
3月4日（日）	10：00～17：00

※ プレスタイムはプレス関係者・特別招待者・プレスタイム招待券持参者のみの入場になります。

- 会場： パシフィコ横浜(展示ホール、アネックスホール、会議センター) / 大さん橋ホール
- 入場料： 1,500円（税込）（ウェブ事前登録で無料）
障がいがある事を証明する手帳を持参の方、小学生以下の方は無料

- 主催： 一般社団法人 カメラ映像機器工業会（C I P A）
- 協賛： 一般社団法人 日本写真映像用品工業会
- 後援： 経済産業省 / 観光庁 / 神奈川県 / 横浜市 / 横浜商工会議所 / 日本貿易振興機構（ジェトロ）
- 特別協力： 日本カメラ博物館 / 日本新聞博物館 / 横浜美術館
- 協力： 公益社団法人応用物理学会 / カメラ記者クラブ / 写真映像経営者協会
／全日本写真材料商組合連合会 / 東京写真記者協会 / 日本営業写真機材協会 /
一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会 / 一般財団法人日本カメラ財団 /
一般社団法人日本光学会 / 公益社団法人日本広告写真家協会 /
公益社団法人日本写真家協会 / 一般社団法人日本写真学会 / 協同組合日本写真館協会 /
公益社団法人日本写真協会 / 一般社団法人日本写真文化協会 /
一般社団法人日本電子回路工業会 / 日本フォトイメージング協会 /
一般社団法人日本望遠鏡工業会 / パシフィコ横浜 / マグナム・フォト東京支社 /
公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー / 横浜市写真師会（50音順）

■ コーディネーター： 凸版印刷株式会社

■ 主な出展分野

カメラ、レンズ、フォトアクセサリ、プリンター、画像処理ソフト、携帯機器、ディスプレイ、プロジェクター、フォトフィニッシング、フォトブック、プリントペーパー、スタジオ用品・機材など

■ 出展社数・来場者数（2017年12月13日現在）

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| ・ 出展社数： 128社・団体（共同出展18社含む） | 前回121社・団体（共同出展12社を含む） |
| ・ 出展小間数： 1,123小間 | 前回1,116小間
（主催者ゾーン、メディアパートナー含む） |
| ・ 来場者数（目標）： 70,000人（前回66,665人） | |

NEW!

写真を、カメラを、自分らしく。

楽しむヒントが見つかる2日間！

Photo シーピープラス Weekend フォト・ウィークエンド

3/3(土)10:00～18:00

3/4(日)10:00～17:00

パシフィコ横浜
会議センター 3F

旅も、ファッションも。好きなものすべてがフォトジェニック。
カジュアルな写真の楽しみかたや、初歩の初歩からカメラの使い方も学べる。魅力的な展示やワークショップ、
スペシャルなトークショーなど、自分らしいフォトライフをはじめたい人のための2日間です。

決定！ ヨシダナギ トーク&特別展示



★ヨシダナギ プロフィール

1986年生まれフォトグラファー。独学で写真を学び、2009年より単身アフリカへ。以来、アフリカをはじめとする世界中の少数民族を撮影、発表。唯一無二の色彩と直感的な生き方が評価され、2017年には日経ビジネス誌で「次代を創る100人」、雑誌PEN「Penクリエイター・アワード2017」に選出される。また同年には、講談社出版文化賞 写真賞を受賞。近著には、写真集『SURI COLLECTION』（いろは出版）、アフリカ渡航中に遭遇した数々のエピソードをまとめた紀行本『ヨシダ、裸でアフリカをゆく』（扶桑社）がある。2018年4月ヨシダナギBEST作品集「HEROES」を発売予定。
<http://nagi-yoshida.com/>



決定！ MINIATURE LIFE (田中達也) トーク & 特別ラウンジ展示



★田中達也 プロフィール

ミニチュア写真家・見立て作家。1981年熊本生まれ。ミニチュアの視点で日常にある物を別の物に見立て、独自の視点で切り取った写真「MINIATURE CALENDAR」がインターネット上で人気を呼び、雑誌やテレビなどのメディアでも広く話題に。広告ビジュアル、映像、装画など手がけた作品は多数。'17年NHK連続テレビ小説「ひよこ」のタイトルバックを担当。写真集「MINIATURE LIFE」、「MINIATURE LIFE2」、「Small Wonders」発売中。
<http://miniature-calendar.com/>



©Tatsuya Tanaka

★ WORKSHOP

ワークショップスペース

写真専門の学校がプロデュースするワークショップで、実際にカメラを触って撮ってみよう。

★ PHOTO SCHOOL

フォトスクール

カメラを触ったことのない人から、テーマ選びに悩む人まで。さまざまなジャンルの撮り方を初歩から学べる講座をご用意。

その他ステージ出演者や展示詳細など続報はウェブサイトにて！

NEW!

CP+2018 写真館企画

CP+写真館

Fly high! by 安田菜津紀

無料／事前予約制（抽選）

※若干数当日受付あり
（先着順／予定数終了次第締切）

3/3(土) 10:00～16:00

3/4(日) 10:00～16:00

会場／パシフィコ横浜

展示ホール 2F E205/E206

あなたのたいせつな人と一緒に、素敵な写真を撮りませんか？

フォトジャーナリストとしてTVでも活躍する安田菜津紀が、みなさんがジャンプした瞬間の「飛び」きりの表情を撮影します。その場で2L判写真とデータをお渡しします。ぜひ友人や家族とご一緒にいただき、手元に残る写真のすばらしさを体感してください！



写真家 安田菜津紀（やすだなつき）プロフィール

1987年神奈川県生まれ。上智大学卒。studio AFTERMODE所属フォトジャーナリスト。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたち取材。現在、カンボジアを中心に、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。2012年、「HIVと共に生まれる -ウガンダのエイズ孤児たち-」で第8回名取洋之助写真賞受賞。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

予約受付はCP+オフィシャルウェブサイトで2018年2月上旬受付開始！

NEW!

CP+2018 パリ特集

ゲストスピーチ

<パリ写真>の愉しみ——

都市の神話と外国人写真家たち

東京大学大学院 総合文化研究科 教授

今橋 映子

3/3(土) 13:30~15:00

<パリ写真>とは、二十世紀に花開いた、パリとパリに暮らす人々を主題とするストレート写真のことです。第二次大戦前後の厳しい時代の中に花開いた<パリ写真>は、都市表象の最も優れた記憶を今に伝えていきます。この講演では、36の<パリ写真>を紹介しながら、その魅力を存分にお伝えします。カルティエ=ブレッソンのような知られた名前から、ファン=デル=コイケンなど日本では無名の素晴らしい写真家まで紹介する中で、皆様に<パリ写真>との新たな出会いがあれば幸いです。

事前登録制／無料

会場／会議センター303~304
定員／400名

日本カメラ博物館 特別展示

フランスカメラと
レトロかわいいカメラ

無料

会場／展示ホール内

3/1(木)~4(日)

写真発祥の国であり、世界で初めてカメラが発売されたフランスのカメラと、古き良きパリの街を撮影した古写真の数々を紹介。銀板、湿板、ステレオカメラ、偽装カメラなど、貴重でユニークなフランス製カメラの数々を展示。また、もう1つのテーマとして、フランスや日本をはじめとする世界各国の"レトロかわいいカメラ"たちが並ぶ"ひな壇展示"が皆さまをお迎えします。



フォト・ヨコハマ プレゼンツ

マグナムが観たモノクロームのパリ

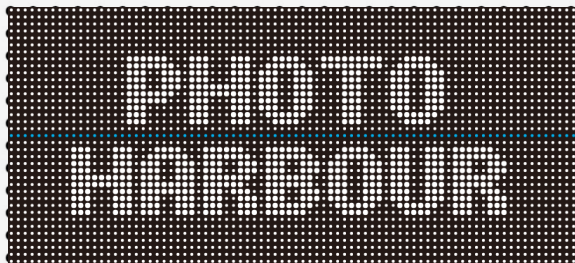
Magnum Paris in Monochrome

無料

会場／ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 2Fロビー

2/24(土)~3/4(日)

マグナム・フォトはロバート・キャパ発案のもとに、パリとニューヨークを拠点に結成されたドキュメンタリー作家のグループです。写真家たちが愛するパリを切り取った、モノクロームの作品を展示します。



フォトカルチャーを
体感・発信する！
アート・コミュニティスペース
PHOTO HARBOUR
(フォト・ハーバー)

3/1 (木) ~ 4 (日)

10:00 ~ 18:00 (最終日は~17:00)

会場：大さん橋ホール
(CP+の入場証で入場できます)

ふたつの企画が併催されます！



パシフィコ横浜
↑↓
大さん橋ホール
シャトルバス
15分毎運行！

NEW!

アジア最大級の写真集フェア

Photobook JP

今回はじめての開催となるPhotobook JPはアジア最大級の写真集フェアです。アジアから世界に発信する気鋭の出版社やアーティストなど約50ブースが一堂に会し、まさに写真集の現在を体験できる場所になります。ブックサインやステージコンテンツも予定しています。

出展予定：ナナロク社／赤々舎／twelvebooks／MACK／リプロアルテ／ユカイハンズ／2手舎／TAP gallery／Shelf／Graf／蒼穹舎／RONDADE／roshin books／flotsam books／街道／BrewDog／POST／Zen Foto gallery／shashasha／日本カメラ／Photobook As Object／Photobook Who／Cares／edition.nord／青幻舎／IDEA BOOKS ほか

出展申込受付中！

詳しくはオフィシャルサイトへ！

photobookjp.online



日本最大級の参加型写真展イベント 御苗場2018

"自分の未来に苗を植えよう！"という趣旨から命名された「御苗場」。過去出展者のなかにはギャラリー所属の作家としてのデビュー、海外での作品展示、また御苗場をきっかけに、写真集を出版した人など続々と夢を形にしている人が生まれています。出展に審査はありません。多種多様な展示作品との出会いを通じて、写真を撮ることや見ることの楽しみ、出展者の夢への挑戦をぜひ体感してください。

出展申込受付中！

詳しくはオフィシャルサイトへ！

www.onaeba.com



The Editors'
Photo Award
ZOOMS JAPAN 2018

エディターズ・フォト・アワード ズームズ・ジャパン 2018 受賞者決定！

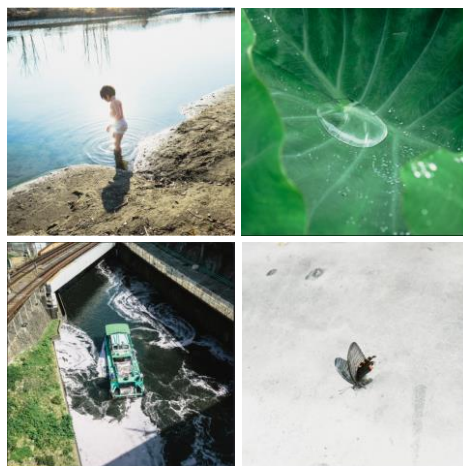
フランス・パリで毎年11月に行われる姉妹イベント“Salon de la Photo”との連携で、CP+が創設した日仏合同のフォトアワード“The Editors’ Photo Award ZOOMS JAPAN”。審査員であるカメラ・写真専門誌の編集長が選出した7名のノミネート作品から、プレゼンテーションによる最終選考で「エディター賞」、ウェブサイトでの一般投票で「パブリック賞」、それぞれの受賞者が決定しました。日仏の受賞作が横浜とパリで展示される企画です。本企画を軸としたさらなる日仏写真文化交流を、CP+とSalon de la Photoは継続的に行っていきます。

エディター賞 小宮山 桂「L'Écume des jours」



1979年 神奈川県生まれ
写真家
中村誠氏に師事後、
出版社などを経てフリーランス

写真表現中村教室講師



パブリック賞 羅 思琦「見知らぬ時空のはざま」



中国の南で自由に激しく生きる
RASIQI。
四年前に日本に留学。
高校時代に荒木経惟、森山大道に
影響を受けて写真に興味を持ち、
一年前から独学で撮り始める。
繊細な感情で対象に迫り、鮮やか
なコントラストで一瞬を切りとる
のを得意とする。





パリの連携フォト・アワード “Les ZOOMS”受賞者も決定！

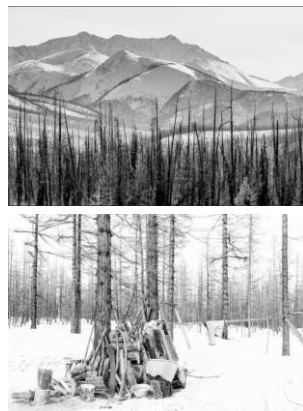
フランス・パリの連携フォトアワード“Les ZOOMS”（レ・ズーム）も2017年の受賞者が、11月に行われた“Salon de la Photo”で発表されました。CP+2018では受賞者が来日、日本版“ZOOMS JAPAN 2018”の受賞者と、合同展示およびギャラリートークを行います。

パブリック賞

CÉLINE JENTZSCH Living with the Tsaans in Mongolia

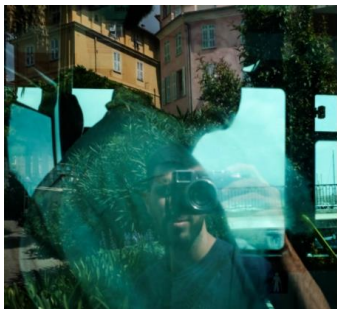


旅のアート化と写真アートの中での旅の結合、これが彼女のモットーである。忠実な私のお供のカメラを抱えて世界を駆けめぐることは、出会う人々と、彼女の写真を見る人々を“結合”することだ。2016年にメモリアル・マリア・ルイザ・インターナショナル・コンクール（スペイン、“人間と自然”部門）で1等賞を獲得、次いでトリーランベルグ・スーペール・サークル・コンクール（オーストリア、“写真と旅”部門）で金メダルを受賞、オアジス・コンクール（イタリア、“個人と集団”部門）で銀メダルを受けた。

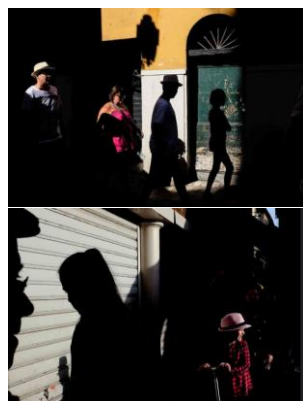


プレス賞

RUDY BOYER NICE, PORTRAITS OF A CITY



33歳、2013年より、時間があると（彼は音楽家でもある）住んでいる町とその周辺で、注目すべき方法で何ヶ月も掛けて彼のスタイルを入念に仕上げながら、写真を撮る。彼は光と都市の幾何学を、複雑なイメージを構成するために使う。写真に関しては独学であり、専門家でないことを表明しているインターネットを通して、アート関係の仲間たち、ストリート・フォトグラファーたちと付き合い、仕事のキャリアとは関係なく、自分の技術に磨きをかける。



ZOOMS 合同写真展／表彰式&ギャラリートーク

3/1(木) 15:30～16:30

日⇄仏 逐次通訳

会場／展示ホール内 特設ステージ

パリで毎年行われる姉妹イベント“Salon de la Photo”主催、フランスの有力写真雑誌の編集者達が選者に名を連ねる写真コンテスト“LES ZOOMS”（レ・ズーム）で選出されたグランプリ受賞者2人の受賞作品との合同展示となります。ZOOMS JAPAN表彰式に加え、日仏の受賞者、審査に携わった編集長を交えたギャラリートークを実施します。

来場者の方々の投票で決まる！投票者には景品も！

CP+2018 ワールドプレミアアワード

CP+で発表されるワールドプレミア製品の中から、来場者の投票でグランプリを決定するアワードを実施し、会期中に発表、表彰します。投票にご参加いただいた方全員に、その場で景品をプレゼント！ぜひ会場で、投票ください。

～ワールドプレミアアワード4部門～

- レンズ交換式カメラ部門
- レンズ一体型カメラ部門
- 交換レンズ部門
- フォトアクセサリ部門



アネックスホールで4日間開催！お見逃しなく！

CP+中古カメラフェア2018

～100年の名機で残す色褪せない時間～

3/1(木)～4(日)

10:00～17:00 (最終日は ～16:00)

会場／パシフィコ横浜 アネックスホール

プロデュース・運営：玄光社／CAMERA fan

フィルムカメラからデジタルカメラ、そしてオールドレンズまで、CP+会場に全国の中古カメラ店が集結し、魅力的なカメラを一堂に展示・販売します！



参加店 (50音順)：

愛好堂カメラ (愛知) / 大塚商会 (愛知) / 荻窪カメラのさくらや (東京) / カメラ修理・販売 ユー・シー・エス (東京) / カメラのゴゴー商会 (福岡) / カメラのヤマゲン (大阪) / カメラのロッキー (東京) / ジェイダブリュー (東京) / スズキカメラ商会 (東京) / 鈴木特殊カメラ (大阪) / ステレオカメラ (福岡) / 東京CAMERA (東京) / ハトリカメラ (愛知) / フォトベルゼ (東京) / 藤井商店 / フジイカメラ (大阪) / プレゲカメラ (東京) / 元町カメラ (兵庫) / レモン社 / カメラのナニワ (東京)

フォトアクセサリーアウトレット

3/1(木)～4(日)

10:00～17:00 (最終日は ～16:00)

会場／パシフィコ横浜 アネックスホール

CP+出展社の出店による、フォトアクセサリーに特化したアウトレットを開催します。この機会に掘り出し物を見つけてください。



出店社 (50音順)：

アガイ商事株式会社 / 株式会社エツミ / 株式会社ガードフォースジャパン / 株式会社ケンコー・トキナー / 株式会社サイトロンジャパン / 東芝メモリ株式会社 / ハクバ写真産業株式会社 / ベルボン株式会社 / マンフロット株式会社 / リコーイメージング株式会社 / 株式会社ルミカ / 株式会社ワイドトレード

■ キーノートスピーチ 「写真文化発展のための、CIPAの子供教育への取り組み」

一般社団法人カメラ映像機器工業会（CIPA） 代表理事会長 牛田 一雄

3/1(木) 13:30~14:30
会場／会議センター 301~302
定員／400名

無料／事前登録制

日→英
 日→中 同時通訳



CIPAでは写真を読むための学習書「遊ぼう！写真はことば」を発行しました。写真・映像関連製品の製造販売だけでなく、日本の写真文化の発展に寄与するために児童・生徒の写真への理解と興味を促進する目的です。このCIPAのメディアリテラシー教育への取り組みについてお話しします。

■ 上級エンジニアによるパネルディスカッション 「こんなカメラがほしい」

3/1(木) 15:00~16:30
会場／会議センター 301~302
定員／400名

無料／事前登録制

日→英
 日→中 同時通訳



市川 泰憲

甲田 謙一

カメラは、技術革新とともに大きく進歩してきました。その一方で、いまのカメラには、わくわく感が乏しいともいわれます。魅力あるカメラづくりについて、各社技術トップに熱く語り合ってもらいます。

コーディネーター：市川 泰憲（日本カメラ博物館（J C I I））

甲田 謙一（日本大学芸術学部写真学科 教授）

パネリスト（社名50音順）：

片岡 摂哉（オリンパス株式会社）/ 竹下 滋（キヤノン株式会社）/ 大曾根 康裕（株式会社シグマ）/
 中島 健（ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社）/ 村上 直之（株式会社ニコン）/
 森 勉（パナソニック株式会社）/ 上野 隆（富士フイルム株式会社）/ 小迫 幸聖（株式会社リコー）

■ CP+技術アカデミー

各1,000円（税込）／事前登録制

3/1(木) 13:00~15:45 3/2(金) 10:30~16:45
会場／会議センター 311~312
定員／各72名

3/1(木) 13:00~15:45

- ① 13:00~13:45 諸岡 優（オリンパス株式会社）／M.ZUIKO PROレンズ F1.2シリーズの開発
- ② 14:00~14:45 杉森 正巳（キヤノン株式会社）／デジタルカメラの光学技術を利用した撮影領域拡大
- ③ 15:00~15:45 荻野目 泰基（株式会社シグマ）／SIGMA Artシリーズについて

3/2(金) 10:30~16:45

- ④ 10:30~11:15 高岡 俊史（ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社）／瞳AFの進化
- ⑤ 11:30~12:15 仲澤 公昭、戸谷 聡（株式会社タムロン）／18-400mm F/3.5-6.3 Di II VC HLDの開発
- ⑥ 13:00~13:45 馬島 章充（株式会社ニコン）／「高画素×高速+多機能」を実現したD850の開発
- ⑦ 14:00~14:45 大塚 泰雄（パナソニック株式会社）／Lumix GHシリーズが目指す動画性能の進化とそれを支える要素技術について
- ⑧ 15:00~15:45 遠山 信明（富士フイルム株式会社）／動画用M Kレンズシリーズの開発
- ⑨ 16:00~16:45 庄原 誠（株式会社リコー）／RICOH THETA V「成長するカメラ」

プロ向け動画企画／木金2日間のみの開催！

3/1(木)・2(金) 11:00～17:00 会場／会議センター 303～304

プロ向け動画エリア

(協力：株式会社ライトアップ)

一眼カメラを主とした最新動画ソリューションをトータルに紹介！

今回も好評のプロ向け動画エリアを設けました。動画用の機材を扱う15社が集まり、今すぐ使える実用度の高い製品から、夢のある話題の製品まで揃う、現在進行形のトータルな動画ソリューションを紹介する場をご提供します。ぜひ実際に手にとって、最新技術を体験してください。

出展社一覧（全15社／50音順）

株式会社アマナビ/エヌ・イー・ピー株式会社/株式会社オーディオテクニカ/キヤノンマーケティングジャパン株式会社/
株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング/株式会社サークル/株式会社スタジオエビス/
西華デジタルイメージ株式会社/ソニービジネスソリューション株式会社/ソニーマーケティング株式会社/
ティアック株式会社/株式会社テイク/株式会社テクニカルファーム/パナソニック株式会社/
武蔵オブティカルシステム株式会社/株式会社ライトアップ株式会社

プロ向け動画セミナー（協力：コマーシャル・フォト）

無料／事前登録制

11:00～17:00 定員／各190名

3/1(木) 11:00～12:30【導入編】一眼ムービーなんて怖くない！「撮影シーン別・この機能が欲しい！」

鹿野宏（フォトグラファー）

一眼カメラに動画機能が追加されて今年で10年。機能・性能ともかなり成熟してきたが、動画を撮るフォトグラファーの視点からすると「こんな機能があったら便利なのに」と感じることもしばしば。そこで、インタビュー、企業の社内風景、舞台、スローモーション、タイムラプスなど、撮影シーンごとに必要となる撮影上の工夫、カメラの機能・性能について解説する。

13:15～14:45【実践編】Simple & Speedy：Final Cut Pro Xではじめる一眼ムービー
斎賀 和彦（駿河台大学メディア情報学部教授）

一眼ムービーの撮影だけでなく編集まで依頼されたけど、どうしたらいいのかわからない…。そんな人のための編集ソフトがFinal Cut Pro Xだ。専門知識がなくても直感的な操作で本格的な映像制作が可能になる。このセッションでは基本的な使い方と考え方から、エフェクト、トランジション、カラー調整、さらにPhotoshopとの連携までを紹介する。

15:30～17:00【動向編】映画撮影用のシネマレンズを一眼ムービーで試す

千葉 孝（撮影監督・デジタルイメージテクニシャン）

豊富なスチル用レンズを使えるのが一眼ムービーのメリットだが、最近では動画撮影を想定したシネマレンズが増えてきた。シネマレンズはゆっくりと正確なフォーカス送りが可能で、コントラストの柔らかな映画的な表現を得意とする。テレビCMの撮影監督などを務める講師がシネマレンズの効果的な使い方を紹介するほか、レンズの開発者をゲストに招いてスチル用レンズとシネマレンズの違いなどを解説する。

3/2(金) 11:00～12:30【導入編】ビデオグラファーのトップランナーが教える、
未来を生き抜く映像機材選び

鈴木 佑介（ビデオグラファー）

ここ数年の映像機器の進化はめざましいが、誰もが同じような機材を使っているせいで、どこかで見たような映像ばかりになっていないだろうか？ 自分の個性や専門性を前面に押し出すには、最終的にどんな色やトーンで世界観を作るのか、演色（グレーディング）からさかのぼって機材選びをする必要がある。ビデオグラファーのトップランナーが、これからの時代にふさわしい機材選びを指南する。

13:15～14:45【実践編】音を整えて一眼ムービーのクオリティをアップ
大須賀 淳（映像作家、音楽家）

映像作品をグレードアップするには「音」にこだわろう。収録機器や音質だけでなく、ノイズを除いたり流れを変えたりして「音のバランス」を整えることが重要だ。さらに、映像における音の中で最も重要な「人の声」を聴きやすくすることで、映像作品のクオリティが一段とアップする。このセッションではPremiere Proを中心に整音の基礎テクニックを紹介する。

15:30～17:00【動向編】フォトグラファーのためのドローン空撮の始め方
茂手木 秀行（フォトグラファー）

フォトグラファーが動画の仕事に取り組むケースが増えているが、いま動画の世界ではドローンによる空撮が大きな広がりを見せている。これから空撮を始めたいというフォトグラファーのために、安全・確実に撮影を行うためのノウハウ、プロならではの空撮テクニック、そして写真撮影へのドローンの応用方法などを紹介する。

ビジネスに役立つ！マーケティング・セミナー

■ キーポイントインテリジェンス デジタルイメージングセミナー

無料／事前登録制

英→日 同時通訳

3/2(金) 10:30～11:20

会場／会議センター 301～302 定員／250名

① 進化するフォトグラファー～スマホから一眼レフ、フォトジェニックユーザーはどこに～ 10:30 ～ 11:10

エド・リー（ワールドワイド・コンシューマ アンド プロフェッショナル イメージング・サービス グループ・ディレクター）
写真が果たす役割は人によって違います。スマホで満足する人もいれば、デジカメで本格的に写真を撮りたい人もいます。「インスタ映え」という言葉に代表されるようなフォトジェニックな写真を目指すユーザーもでてきました。本セッションでは、異なるタイプのフォトグラファーの進化について解説し、イメージング業界におけるビジネスチャンスについて分析します。

② 新時代のコンシューマイメージング～360度カメラ、AR/VR最前線～ 11:10 ～ 11:40

アラン・ブロック（コネクテッド・イメージング・トレンドズ・サービス アソシエイト・ディレクター）
ARとVRは、エンターテインメント、ゲームから観光、職場の仕事まで広い領域において、コンテンツを体験する新しい方法をコンシューマに提供しています。180°または360°の視界を備えたカメラは、コンシューマが没入型コンテンツに入り込むことを可能にしますが、その後はどうなるのでしょうか？本セッションでは、最新のデバイスとサービスの可能性ならびに課題について解説します。

③ 今日の写真市場における印刷と出力の役割 11:40 ～ 12:10

デイヴィッド・ハウター（フォトプリンティング・トレンドズ・サービス アソシエイト・ディレクター）
かつてデジカメが銀塩カメラを駆逐してフォトプリント市場を大きく変えたように、最近ではスマホがデジカメに取って代わることでさらに変革をもたらしています。さまざまな課題はありますが、市場にはまだまだ多くの成功の機会があります。本セッションでは、市場のダイナミクスがフォトプリントとアウトプット市場をどう変革しているか、また、プリントの価値と認知を高める方法について解説します。

■ CIPA/GfK グローバルマーケットセミナー

無料／事前登録制

英→日 同時通訳

（協力：NPD Group）

3/2(金) 13:30～16:30 会場／会議センター 301～302 定員／250名

デジタルカメラや交換レンズの統計情報を世界に発信するCIPA、世界各国の調査拠点をネットワークするGfKによるマーケティング・セミナーです。CIPA統計、GfK「GLOBAL」を基調として、「US」「中国」「日本」へと展開します。「US」は米国市場を中心に調査活動を展開するNPDが登壇、CIPA統計にあってもGfK調査にあってもさらに存在感を増すアジア市場に関しては「中国」「日本」の2枠で情報をお届けします。限られた時間枠での構成であるため、特集地域は隔年を基本ペースとしています。これら地域にご関心の皆様は本年セミナーをぜひお聴き逃しなく！

■ CIPAセミナー

① カメラ映像機器工業会（CIPA）統計実績・出荷見通し 13:30 ～ 13:50

米山 真一（カメラ映像機器工業会調査統計作業部会部会長）

■ GfKセミナー

② 【Global】高付加価値とイノベーションによる今後のイメージング市場 13:50 ～ 14:10

ハルエク・オズデミール（GfK Retail and Technology GmbH シニアコンサルタント）

③ 【US】イメージング市場の最新動向 14:10 ～ 14:40

ベン・アーノルド（The NPD Group インダストリーアナリスト エグゼクティブ ディレクター）

④ 【中国】次世代のイメージング 14:50 ～ 15:20

アルフレッド・ジョウ（GfK Retail and Technology China Co., Ltd. マネージング ディレクター）

⑤ 【日本】多彩な映像表現が担う市場拡大の可能性 15:20 ～ 15:50

秋元 穰和（GfK Marketing Services Japan Ltd. ビジネスマネージャー）

⑥ ディスカッション

各講演登壇者によるディスカッション

宇宙・空・海中で記念写真！？家族みんなで楽しめる！

■ ドリーム・フォト・スタジオ

協力：システム計画研究所／ISP

無料／当日参加受付

3/3 (土) ~ 4 (日)

展示ホール 2F E204

日常ではありえない風景ををバックに撮ろう！クロマキーという技術を利用して、宇宙、空、海などの背景をあなたの写真に合成、その場でプリントしてお渡します。

■ 気軽な「ファミリー写真館」

協力：日本写真館協会／日本写真文化協会／関東写真館協会／神奈川写真師会／横浜市写真師会／東京都写真館協会

リボーン（還暦）写真も撮影

有料／事前予約制

2月上旬
予約受付開始

3/1 (木) ~ 4 (日)

展示ホール内

※3/2(金)のみ、撮影サービスは実施せず
写真展示のみとなります。

参加費 1,000円 (税込)
※若干数当日受付予定

最近、家族写真を撮りましたか？プロの写真家、そして写真館ならではのクオリティを特設スタジオで再現します。気取らず、着飾らず、普段着の家族の肖像、家族の笑顔の素敵なポートレートを残してみませんか？また還暦写真をテーマにしたリボーン（還暦）写真もお任せください。

■ 写真文化首都「写真の町」北海道東川町

『写真甲子園』

3/1 (木) ~ 4 (日)

展示ホール内

全国の高校生カメラマンたちが北の大地・北海道東川町で腕を競い合う「写真甲子園」。今年度24回目を迎え、526校の応募の中から、初戦審査会およびブロック別公開審査会を突破した代表18校54人がチームワークを駆使して作品づくりに挑みました。その中から選ばれた優秀作品の展示をご覧ください。

■ 神奈川県 ご当地キャラクター観光PRゾーン！

3/1 (木) ~ 4 (日)

展示ホール 1Fコンコース

11:00、14:30、16:00の計3回、
キャラクター集合タイムを予定！

※ご当地キャラクターの登場は土日のみです。

神奈川県内の自治体による観光PRブースが出展、自慢の名物やフォトスポットなどを競う！また、ご当地キャラクターが土日限定で会場にやってきます！



■ キャンピングカー&キッチンカーグルメ！

協力：一般社団法人日本RV協会

3/1 (木) ~ 4 (日)

円形プラザ



クルマできれいな風景写真や天体写真を撮りに行きませんか？今年のCP+では会期中に素敵なキャンピングカーがやってきます。「時間」や「場所」を選ばないキャンピングカーは日本の隅々まで旅をする最高のツール。だからこそ、写真に最適な場所で、時間や季節に関係なく、「あなたの写真」を撮ることができます。試乗車も用意する予定なので、ぜひこの機会にご体験ください。また、会場にはキッチンカーも出店。温かくて美味しいグルメをお楽しみください。

公益社団法人日本写真家協会（JPS）プレゼンツ

写真展

「後世に遺したい写真」 日本写真保存センター写真展

3/1（木）～4（日）

無料

会場／みなとみらいギャラリー

11:00～19:00（最終日は18:00まで）

日本写真保存センターが収集保存している約30万点の写真原板から1920～1970年の作品を作成し、名取洋之助・木村伊兵衛・渡辺義雄から現代までのドキュメンタリー写真、わが国の文化財の記録、日本人の暮らしの記録写真約100点を選びました。日本の近現代史を貴重な写真でご堪能ください。



原節子 撮影：名取洋之助
『NIPPON』掲載・昭和11年

セミナー

過去から未来へのメッセージ 「後世に遺したい写真」

無料／事前登録制

3/4（日）13:00～14:30

会場／会議センター 303 定員／220名（予定）

出演者／

飯沢 耕太郎（写真評論家）

松本 徳彦（写真家・日本写真家協会副会長）



飯沢耕太郎



松本徳彦

19世紀に発明された写真術は20世紀に入り飛躍的に発展し様々な記録を残しました。今回みなとみらいギャラリーで「後世に遺したい写真」として展示する作品を写真評論家：飯沢耕太郎氏と写真家：松本徳彦氏が、時代背景や写真が語るメッセージ、写真の遺した大きな価値を分かりやすく解説します。ご参加者の写真を将来に遺すための技術的なヒントについても、楽しく語っていただきます。

「日本写真保存センター」とは

公益社団法人日本写真家協会（JPS）の中に所属する組織。歴史的に貴重な写真原板を後世に遺す為に文化庁の委嘱で活動。遺すべき写真フィルムや写真乾板を収集・整理し、デジタルアーカイブ化と原板の保存を進めています。



**PHOTO
YOKOHAMA**

CP+の会期中は、ヨコハマが写真でいっぱい！
スタンプラリーに参加して写真を楽しもう！

CP+はフォト・ヨコハマのコアイベントのひとつです。

「PHOTO YOKOHAMA (フォト・ヨコハマ)」は、2018年1月から3月にかけて横浜市内の各所50か所以上で開催される、写真や映像に関する様々なイベントの総称です。

スタンプラリー期間：2018年1月13日(土)～3月4日(日)



CP+2018

パシフィコ横浜

2018年3月1日～4日

10:00～18:00(初日のみ12:00～、最終日のみ17:00まで)

最新の製品や技術を紹介し、写真映像の文化の楽しみや広がり
を伝える、国際的なカメラと写真映像のワールドプレミアショー。
日本が世界に誇るカメラ・写真映像産業を同時に体感できます。

主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA)
入場料：1,500円(税込) (ウェブ事前登録で無料)、小学生以下の方、障害者手帳を持参の方は無料
TEL:03-6741-4015 URL: <http://www.cpplus.jp/>
アクセス：みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩12分



PHOTO HARBOUR CP+2018
(フォト・ハーバー)

大さん橋ホール

2018年3月1日～4日

10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)

CP+はパシフィコ横浜に加え、大さん橋ホールにて、フォトカルチャーを
体感・発信するアート・コミュニティスペース「PHOTO HARBOUR (フォ
ト・ハーバー)」を開催します。日本最大級の参加型写真展示イベント「御
苗場」と、アジア最大級の写真集フェア「Photobook JP」を併催します。

主催：一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA) / 株式会社シー・エム・エス
入場料：1,500円(税込) (CP+ウェブ事前登録で無料)、小学生以下の方、障害者手帳を持参の方は無料
TEL:03-6741-4015 URL: <http://www.cpplus.jp/> アクセス：みなとみらい線日本大通り駅徒歩7分



御苗場

Photobook JP



「後世に遺したい写真」
日本写真保存センター写真展
みなとみらいギャラリー

2018年3月1日～4日

日本写真保存センターが収集保存している約30万点の写真原
板から1920～1970年の作品を作成し名取洋之助・木村伊兵衛・渡辺義雄から現代までのドキュメンタリー写真、わが国の
文化財の記録、日本人の暮らしの記録写真など約100点を選
びました。日本の近現代史を貴重な写真でご堪能ください。

主催：JPS(公益社団法人日本写真家協会) 入場料：無料
TEL:045-682-2010 URL: <http://www.mimgallery.jp/>
アクセス：みなとみらい線みなとみらい駅直結、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩8分



撮影：名取洋之助
[NIPPON]掲載：昭和11年



石内都 肌理と写真
横浜美術館

2017年12月9日～2018年3月4日

2014年にアジア人女性として初のハッセルブラッド国際写真賞を受賞するな
ど、国際的に最も高く評価される写真家のひとり石内都の、国内8年ぶりとなる
大規模展。デビューから40年の節目を迎える2017年、「肌理(きめ)」という
キーワードで、最初期作から未発表作にいたるまでの約240点をご紹介します。

主催：横浜美術館 観覧料：一般1,500円、大学・高校生900円、中学生600円、65歳以上1,400円
(要証明書。美術館券売所でのみ対応) (税込)、小学生以下無料※CP+2018の入場証のご提示で本展の
観覧料(当日一般)が300円割引となります。 TEL:045-221-0300 URL: <http://yokohama.artmuseum/>
アクセス：みなとみらい線みなとみらい駅徒歩3分、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分



Smile & Smile
馬車道駅

2018年2月24日～3月4日 始発から終電まで

1947年にロバート・キャパの発案により創設された世界を代表
する国際的な写真家集団、マグナム・フォト。社会派として知ら
れるマグナムの写真家たちは、ほほえみのある風景を数多く写
真に残しています。世界中で撮られた「ほほえみ」の写真。駅を
通る人々に幸せな気持ちと呼び起こしてくれる特別展示です。

主催：フォト・ヨコハマ実行委員会 機材協力：リコージャパン株式会社
入場料：無料(駅改札内に入る場合には、入場券が必要です)
TEL:045-671-4234 URL: <http://www.photoyokohama.com/> アクセス：みなとみらい線馬車道駅



© George Rodger / Magnum Photos



2017年報道写真展
ニュースパーク(日本新聞博物館)

2018年1月13日～3月25日 10:00～17:00

日本新聞博物館と東京写真記者協会は、2018年1月13日(土)
から3月25日(日)まで「2017年報道写真展」を開催します。本展
では、東京写真記者協会加盟社の新聞・通信・放送(NHK)33
社の写真記者が2017年に国内外で撮影したニュース写真で1
年間を振り返るとともに、報道写真の役割と魅力を紹介します。

主催：日本新聞博物館/東京写真記者協会 入場料：一般400円、大学生300円、高校生200円(税込)、
中学生以下無料 TEL:045-661-2040 URL: <http://newspark.jp/newsark/>
アクセス：みなとみらい線日本大通り駅直結、JR・市営地下鉄桜木町駅徒歩10分



「朝生、9秒08の快挙」
陸上男子100mで日本人初の
9秒08を記録した朝生祥秀選手
(2017年9月9日、福井運動公園
陸上競技場 時事通信社撮影)



「ノスタルジック横浜」写真展
goozいちょう並木通り店

2018年2月19日～3月4日

昭和初期以降の横浜の情緒あふれるスナップ写真と、
横浜の風景を今昔で比較した写真の2軸で展示。
歴史ある横浜の魅力を再発見しながら、
コーヒーマグを飲み心地良いひとときを提供します。

主催：フォト・ヨコハマ実行委員会 入場料：無料
TEL:045-671-4234 URL: <http://www.photoyokohama.com/>
アクセス：みなとみらい線日本大通り駅徒歩4分



横浜開港資料館所蔵
横浜開港資料館所蔵



PHOTO! FUN! ZINE! WALL
象の鼻テラス

2018年3月1日～4日

10:00～18:00

「写真の本を、作ろう。作ったら、展示して、売ってみよう。」をコン
セプトとした展示販売イベントPHOTO! FUN! ZINE! 今年は象の
鼻テラスにて展示メインのイベントとして登場! 写真を見せる自
由な形と展示作品販売。写真プリントの可能性と楽しみ方に触
れる機会です。

主催：PHOTO! FUN! ZINE!事務局 入場料：無料 URL: <http://pfzine.com/>
アクセス：みなとみらい線日本大通り駅徒歩約3分



プレスの皆様へのお知らせ

プレスタイム

CP+2018では、**初日3月1日（木）10:00～12:00（＊プレスの皆様のみ9:50より入場）**をプレスの皆様と特別なお客様だけに入場を限定し、ゆっくりと展示をご覧ください“**プレスタイム**”と設定します（※一般・ビジネス来場者の入場は12:00～）。ぜひ新製品等の取材にお役立てください。

プレスルーム

無線・有線LAN、バイリンガルスタッフ、クローク完備。出展社の製品情報や、イベントスケジュール、ワールドプレミア情報もこちらで集約して発信いたします。また、展示ホールにプレス向けロッカースペースをご用意いたしますので、ご活用ください。

プレスルーム利用時間：

3月1日（木） 8:30～20:00
3月2日（金） 9:00～19:00
3月3日（土） 9:00～19:00
3月4日（日） 9:00～17:30

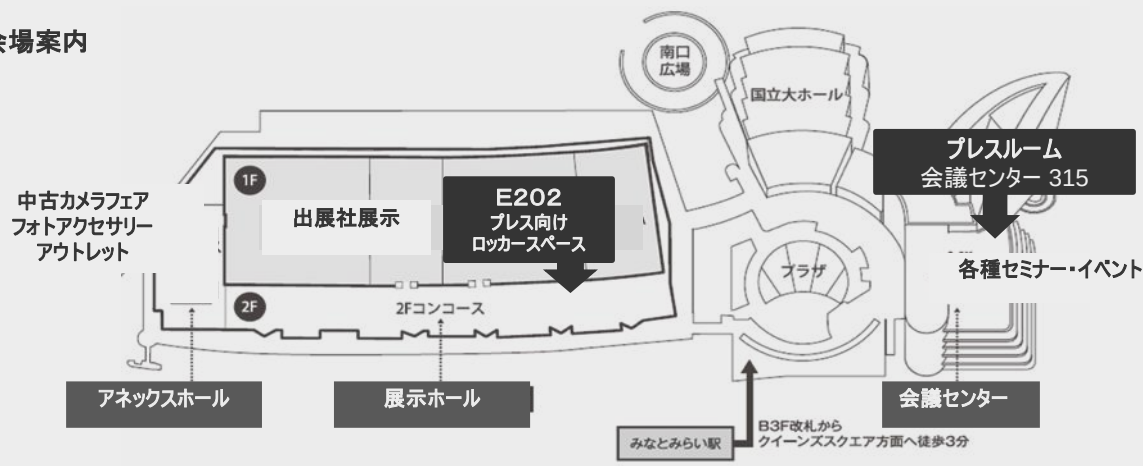
会場取材時間：

3月1日（木） 9:50～18:00
3月2日（金） 9:30～18:00
3月3日（土） 9:30～18:00
3月4日（日） 9:30～17:00

＊初日はプレスの皆様のみ10分繰り上げ入場とします。

＊2日目以降の上記開場時は、出展社によって準備中の場合もありますのでご了承ください。

◆会場案内



CP+ オフィシャルウェブサイトをご活用ください

www.cpplus.jp

◆ 最新情報を随時お知らせいたします。

CP+TOPページ→プレスの皆様へ→情報配信登録

◆ ロゴ・バナー・昨年の会場写真をご利用いただけます。

CP+TOPページ→プレスの皆様へ→プレス向けダウンロード

※すべてのイベント内容は、都合により変更させていただく場合がございます。
 ※変更があった場合は随時、オフィシャルウェブサイトにて告知させていただきます。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先
 CP+事務局 担当：大野
 〒130-0004 東京都墨田区本所1-32-5

Email : press@cpplus.jp

添付資料：出展社一覧(50音順、12月13日現在)

アガイ商事株式会社/KUPO
 株式会社浅沼商会
 株式会社アスカネット
 アツデン株式会社
 アドビ システムズ 株式会社
 ATOMOS株式会社
 株式会社ALATAMA
 アワガミファクトリー
 株式会社 市川ソフトラボラトリー
 イメージビジョン株式会社
 イルフォード／ハーネミュレ(ジェットグラフ)
 株式会社インプレス
 EIZO株式会社
 SJCAMアクションカメラ
 STC Optical Filter / 株式会社よしみカメラ
 株式会社エツミ
 エプソン販売株式会社
 LPL商事株式会社
 オリンパス株式会社
 カールツァイス株式会社
 神奈川県
 CamFi Limited
 株式会社木下光学研究所
 キヤノン株式会社／キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 京都写真美術館
 京立電機株式会社
 銀一
 Guangzhou Dongxie Hardware Technology Co.,Ltd.
 K&F CONCEPT／株式会社焦点工房
 株式会社ケンコー・トキナー／スリック株式会社／
 株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング
 興和光学株式会社
 株式会社 コシナ
 株式会社サイトロンジャパン／
 Anhui ChangGeng Optics Technology Co.,Ltd.
 Shenzhen Sprocomm Technologies CO.,Ltd
 株式会社シグマ
 シノロジー
 写真甲子園 (写真文化首都「写真の町」北海道東川町)
 株式会社ジャパンホビーツール
 上海传视摄影器材有限公司
 シルイ
 ソニーイメージングプロダクツ&ソリューションズ株式会社/
 ソニーマーケティング株式会社
 株式会社ソフトウェア・トゥー／DxO Labs
 株式会社タムロン
 Zhongshan Yunteng Photographic Equipment Co., Ltd.
 壺坂電機株式会社
 株式会社DNPフォトイメージングジャパン
 DJI JAPAN 株式会社
 株式会社ティク
 東芝メモリ株式会社
 東洋リビング株式会社
 トーリ・ハン株式会社
 株式会社トミーテック(BORG)
 ドローン大学校
 株式会社ニコン／株式会社ニコンイメージングジャパン／
 株式会社ニコンビジョン
 NiSi フィルター株式会社
 ニッシンジャパン株式会社
 一般社団法人 日本RV協会
 公益社団法人応用物理学会／
 一般社団法人日本オプトメカトロニクス協会／
 一般社団法人日本光学会／一般社団法人日本写真学会
 日本カメラ博物館
 一般社団法人 日本写真映像用品工業会

日本写真館協会／日本写真文化協会／関東写真館協会／
 神奈川県写真師会／横浜市写真師会／東京都写真館協会
 日本マイクロソフト株式会社
 パイオテック株式会社
 ハクバ写真産業株式会社
 ハッセルブラッド・ジャパン株式会社
 パナソニック株式会社
 バンガード
 株式会社バンビ
 株式会社ビクセン
 フォト・ヨコハマ
 フォトレボ
 富士フイルム株式会社
 プロフォト株式会社
 ベルボン株式会社
 ベンキュージャパン株式会社
 HONGKONG MEIKE DIGITAL TECHNOLOGY LIMITED
 マーキンス／株式会社トリンプル
 Mindview
 株式会社マウスコンピューター
 マルマン株式会社／キャンソン
 マルミ光機株式会社
 マンフロット株式会社
 余姚索普电子科技有限公司
 YONGNUO
 リーベック／平和精機工業株式会社
 株式会社リコー／リコーイメージング株式会社
 株式会社ルミカ
 レオフォト/ワイドトレード
 ロモグラフィー
 株式会社ワコム

■プロ向け動画エリア

株式会社アマナビ
 エヌ・イー・ピー株式会社
 株式会社オーディオテクニカ
 キヤノンマーケティングジャパン株式会社
 株式会社ケンコープロフェッショナルイメージング
 株式会社サークル
 株式会社スタジオエビス
 西華デジタルイメージ株式会社
 ソニービジネスソリューション株式会社／
 ソニーマーケティング株式会社
 ティアック株式会社
 株式会社ティク
 株式会社テクニカルファーム
 パナソニック株式会社
 武蔵オプティカルシステム株式会社
 株式会社ライトアップ